

画業50年記念

開局65周年記念

山口放送

# 久保修

紙のジヤポニスム



2021年

7月17日(土)~9月5日(日)

午前9時30分~午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日 月曜日(振替休日の8月9日は開館)

一般 1,000円(800円)  
大学生 800円(640円)

※( )内は、20名以上の団体料金。  
※18歳以下の方および高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在学の生徒は無料。  
※下関市内在住の65歳以上は半額。

下関市立美術館

下関市長府黒門東町1-1

TEL 083-245-4131

図版:久保修《盛夏》2006年 個人蔵

主催 下関市立美術館 読売新聞社 KRY山口放送  
協力 美祢市 久保修切り絵ミュージアム  
企画協力 イムラアートギャラリー

下関市立美術館公式ホームページ <http://www.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/bijutsu/>

※SNSも随時更新中

Kurié  
~線のかたち~

# 久保 修 紙のジャポニスム *Kirié*

～線のかたち～

山口県美祿市出身で国際的に活躍する切り絵画家・久保修(くぼ・しゅう 1951-)。作家活動50周年の節目を迎えるにあたり、郷里山口県での記念展として、初期の作品から近作まで幅広く紹介いたします。

## 序章 切り絵画家としての出発

建築家の父の跡を継ぐべく大阪の大学の建築学科に進学したものの、「建築パース」作りにひたすら熱中した久保青年は、「建築ではなく、モノ作りで生きていきます」と宣言し、切り絵生活を続けます。そして SF 作家の小松左京氏との出会いが、彼の本格的な切り絵画家としての出発点となりました。



## 季節でめぐる日本列島 おいしいをめぐる旅 切り絵でめぐる世界

久保は1995年の阪神・淡路大震災での被災を経て「紙のジャポニスム」というテーマを掲げ、多角的に自然、歴史、人々の心と向き合い制作してきました。ここでは3つのセクションに分けて日本ならではの四季折々に変化する自然や風景、自然の恵み(食材)などのほか、世界各地への旅をテーマに制作された作品を紹介します。

## 終章 追い続ける線のかたち

和紙をベースにパステルやアクリル絵の具、砂、布などを組み合わせた「ミクストメディア」を確立した久保は、今もなお切り絵の表現の可能性を探求しつづけています。展覧会の最後に、画業50年を迎えた久保の近作を紹介します。

### オープニングイベント① 久保修トークショー

日時 7月17日(土)、18日(日) 各日10時～(1時間程度)  
定員 各日30名 ※要申込  
※参加には観覧受付が必要です。

### オープニングイベント② 久保修サイン会

日時 7月17日(土)、18日(日)  
各日①11時30分～、②14時～

※当日、売店にて久保修関連書籍をご購入された方に整理券を配布します。(各回先着50名、事前申込不要)

### 学芸員による切り絵工作教室(年中～小学生)

日時、対象、定員、参加費等は美術館ホームページ等でご確認ください。

申込方法 美術館受付又は電話にて、イベント名、氏名、連絡先(電話番号)、工作教室は学年(年齢)も合わせてお知らせください。それぞれ定員になり次第締め切ります。

※新型コロナウイルスの感染状況等により変更・中止する場合があります。

### ご来館の皆様へ

当館では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、以下の対策を行なっています。ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

次に該当するお客様は、入館をご遠慮ください。

- 発熱のある方
- 咳・咽頭痛などの症状がある方
- 過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国または地域への訪問歴がある方

ご協力をお願い

- ご来館にあたり、マスクの着用をお願いします。
- ご入館の際は、検温、手指の消毒、氏名、連絡先の記入をお願いいたします。(検温で一定値以上の発熱がある場合は入館をお断りすることがあります。)
- 鑑賞の際は、他のお客様との距離を一定以上保つなど、社会的距離の確保をお願いします。
- 飲料水などのご利用は、指定されたスペースにてお願いいたします。(喫茶室は、現在、営業を行なっておらず、館内に飲食を提供する施設はございません。)



作品、展示ケース、壁にさわらない



## 下関市立美術館

Shimonoseki City Art Museum

〒752-0986 山口県下関市長府黒門東町1-1

Tel.083-245-4131

http://www.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/bijutsu/

図版:

左 《WAGASA》2012年

右 《町家の四季》2009年

背面《マーライオン(シンガポール)》2016年

※いずれもアトリエ蔵

### 交通案内

- バス[サンデン交通]「市立美術館前」停留所下車すぐ
- JR下関駅東口(1, 2番乗り場)  
=長府、小月、宇部方面行で約20分。
- JR新下関駅(3番乗り場)  
=城下町長府経由マリンランド行、または城下町長府  
経由下関駅行で約25分。
- JR長府駅前  
=下関駅行で約15分。
- 自動車(9号線沿い、関門医療センター向かい)  
中国自動車道下関インターチェンジから  
「下関方面」に出て、「壇ノ浦方面」に進み、  
国道9号線合流点を左折後、約5分。

